

2023年8月21日（月）  
愛知県政策企画局国際課  
渉外・交流グループ  
担当 橋爪、中根  
内線 2256、2445  
ダイヤル 052-954-6181

## 知事の米国・南米渡航中の行事結果について

2023年8月20日（日）午後、知事は米国・ロサンゼルスにおいて、ユダヤ教のラバイ（指導者）であるデイビッド・ウォルペ師と面談し、杉原千畝氏の人道的功績等について意見交換を行いました。

### 1 ユダヤ教ラバイ（指導者）ウォルペ師との面談（担当課：国際課）

#### （1）日時

2023年8月20日（日）午後3時30分から午後4時20分まで  
（日本時間8月21日（月）午前7時30分から午後8時20分まで）

#### （2）場所

ザ・ペニンシュラビバリーヒルズ

※ハリケーンの影響により、面談場所としていたサイナイ・templが閉館となったため場所を変更。

#### （3）面談者

デイビッド・ウォルペ サイナイ・templ（ロサンゼルス）ラバイ

#### （4）愛知県側出席者

大村秀章知事

#### （5）内容

知事は、本県が2018年10月に県立瑞陵高校に整備した杉原千畝氏の人道的功績を顕彰する屋外型展示施設「杉原千畝広場 センポ・スギハラ・メモリアル」の完成記念式典に、ウォルペ師が出席し、スピーチをしていただいたことについて、改めて御礼を申し上げるとともに、メモリアル開設の記念冊子と関連資料や写真を収めたフォトブックを寄贈しました。

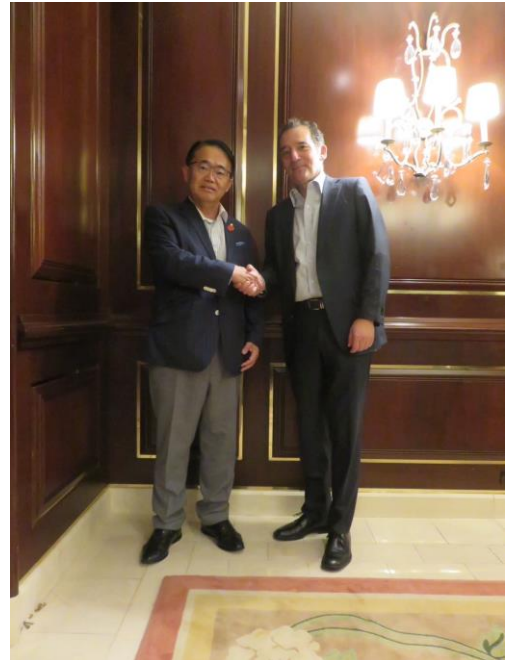
また、「完成記念式典から5年の歳月が経とうとしているが、なおも国内外から多くの人にメモリアルへ足を運んでいただいている。今日の国際社会において、杉原氏の偉業を後世に語り継いでいくことが、本県の持つ使命である。」と述べました。

さらに、「この渡航により、こうして再会できたことを大変うれしく思う。私はホロコーストの悲劇と教訓を、未来へ語り継いでいくために尽力する所存である。また、日米相互の交流や更なる発展のために引き続き御協力いただければ有り難い。」とも述べました。

それに対し、デイビッド・ウォルペ師は、「大事な歴史なので、私でできることなら何でも言ってほしい。メモリアル完成時のスピーチのための愛知への旅は素晴らしく、これまでの旅の中で一番思い出に残っている。また機会があれば是非訪問したい。」と述べました。



**フォトブックを紹介する様子**



**記念撮影**